

어서오세요! 一緒に朝鮮(韓国)語を学びましょう!

どこで話されていることば?

朝鮮語は、“朝鮮”という名から類推できるように、北では「朝鮮語」、南では「韓国語」と呼ばれ、おもに朝鮮半島に住む人々の母語として話されていることばで、母語話者の人口は、世界で15位です(2023年Ethnologue統計)。母語話者の他に、昨今の韓流ブームで世界的にここ数年利用者が広まっています。韓国政府による韓国語教育機関である「世宗学堂」は、現在82カ国、234箇所で韓国語教育を展開しています。また、2018年にインドの中・高で、2020年にロシアの5年生以上から、2021年にブラジルの小中高で、それぞれ第二外国語として採択されるなど、諸外国の教育機関でも学習人口を伸ばしていることばです。授業では、「ソウル標準語」を学習していきます。

日本語・英語とはどんな関係?

朝鮮語は、言語学的にはアルタイ諸語、特にツングース語と深い親縁関係であるといわれています。また、同時に日本語と類似性も多く指摘されています。どちらもあくまでも親縁関係であって、朝鮮語は、その系統がまだはっきりとわかっていないことばです。ただ、言語学的には日本語と同様に英語とは距離のあることばです。

しかし、昨今の韓国における英語教育熱は日本の比ではありません。現在の韓国は、“国家戦略で「英語漬け」と紹介されるほどです。1997年から小学校3年生の必修教科目に英語が入り、TOEICの点数が就職を大きく左右します。街の語学学校も盛況ですが、それだけでなくアメリカ、カナダ、フィリピン、シンガポールなど英語圏へ子どもの教育を目的とした移民も増えています。こうした韓国における英語熱の過熱は、1994年の世界貿易機構の加入に伴い、国策として『世界化』政策がはじまり、その後1997年の「IMF危機」と呼ばれる経済危機を通じて、外資系企業の進出が進んだことによるという指摘がされています。

近年、IT革命などにより新しい外来語が増えていますが、それら外来語は音訛されるほか、漢字語や固有語、外来語+固有語に置き換えられて日用されている場合が、日本語より多々見られます。たとえば、「ネット族」は「네트izen」(“netizen”)のほかに「누리꾼」(固有語)という語も使われ、パソコン上の「消去」は「지우기」(“消すこと” 固有語)、「ヘルプ」は「도움말」(“お助けことば” 固有語)、「ドキュメント」は「문서」(“文書” 漢字語)、「システムダウン」は「시스템 종료」(“システム終了” 外来語+漢字語)といった感じです。

ただ、最近の韓国では、外来語をできるだけ固有語または漢字語に、これまでよく使用してきたことばに訛そうという傾向もあります。たとえば、「携帯電話」は「손전화」(手電話)や「単語」は「낱말」(個々のことば)のように。外来語を固有語に近い表現に訛して使用する傾向は、韓国よりも共和国がより進んでいます。韓国では、固有語を知りたければ、北の国語に学べともいわれるほどです。

音と文字

みなさんが日頃よく目にしている朝鮮語の文字「ハングル」は時代の要求に乗って発明されたものです。それまで朝鮮半島に住む人々は、ことばはあっても、そのことばを表す文字を

持っていました。実は、朝鮮王朝時代に入り、ようやく朝鮮語の音に文字が作られました。第4代目の王、世宗大王が、民が文字を読み書きできない状況を不憫に思い、学者を集めて、だれでも簡単に学べて読み書きできる文字を作ったのです。これが1443年に制定され、1446年に公布された『訓民正音』です。しかし発明当初、貴族や官僚、官員などの支配者層は、公式文書や日常の文書記録で漢文を使用していて、「訓民正音」の文字を利用するに強く反対しました。漢字漢文は「文」と呼ばれ、「訓民正音」は「諺文」と卑称されていたのです。現在のような「ハングル（偉大なことば）」と呼ばれるようになったのは、20世紀に入ってからです。近代の朝鮮語研究の先駆者である周時経（1876-1914）が名付けたといわれています。彼は、日本の植民地下で、独立協会という運動団体に属し、朝鮮で初のハングル新聞である『独立新聞』の表記を統括し、現在のハングル正書法の基礎を作った人物です。15世紀に発明されて以来、上流階級により卑下された朝鮮語の文字は、20世紀の民族的な危機の中で、自分たちのことばの文字として再発見されたのです。ちなみに、現在南では10月9日が、北では1月15日がそれぞれハングルの記念日となっています。

朝鮮語の基本的な文字は、口の形やのどの形を模った14個の基本子音字と5個の合成子音字、天(・)、地()、人(|)を組み合わせた10個の基本母音字と11個の合成母音字があり、これら子音字と母音字を組み合わせて作られています。朝鮮語の文字はローマ字と同様に単音文字ですが、ただローマ字のように単独で用いるのではなく、実際には音節ごとにまとめて音節文字として表現されます。この場合、子音+母音、子音+母音+子音の二つの形があります。たとえば、ㅅ [s] + ㅏ [a] = 사 [sa]、ㅌ [t] + ㅓ [e] + ㅇ [ng] = 랑 [lang] で 사랑 [salang]（愛）というように言葉を作っています。



スターバックス「ハングルの日」限定品
曙光韓文書記念館
曙光韓文書記念館

日本人にとって学びやすい点／学びにくい点

朝鮮語は、日本語と一番近い関係にあることばです。よって、ほかの言語にくらべ多くの点で日本語学習者にはとても学びやすいことばです。

まず、文法が似ているだけでなく、同じ漢字文化圏に属するため、中国大陆から渡ってきた多くの漢字語が語彙に含まれます。特に漢音から派生したことばの多くはその音も似ています。たとえば、「運動」は、「ウンドン」と発音し、「お茶」は「チャ」と言います。また、朝



光化門路にある世宗大王



『訓民正音』

鮮語の漢字の音は、一漢字一音で作られています。たとえば、会は「회」、社は「사」、員は「원」、員とそれ一音で発音されます。この3文字で、「회사원」(会社員)、「사원」(社員)、「회원」(会員)、「사회」(社会)といった複数の熟語がつくれるように、漢字音を覚えると簡単に語彙を増やすことができます。

日本語学習者が、朝鮮語を学ぶ時に一番苦労するのが発音です。文字もまったく新しい字を学ぶのですが、これは「訓民正音」を作った世宗が言ったとおりに、誰でも学びやすいように規則性があり、それほど苦はありません。ただ、発音の習得はそうたやすいものではありません。日本語にない音があるからです。英語と違って子音群ではじまる語はありませんが、子音で終わる音節(終声)や語中に子音が2つ続くことがあります。日本語よりも語形が少々複雑です。また、母音が日本語よりも多く、ちょっと大変です。たとえば日本語の「ウ」にあたる母音が、朝鮮語では、口をすぼめて発音する「ウ」と口角を横に引いて発音する「ウ」と2種類区別します。子音では、破裂音・破擦音のほかに、日本語の清音・濁音とは違う、平音・激音・濃音という区別があります。

文法的にもとても似ている言語ですが、あくまでも“似ている”だけなので、逆に違いがやっかいになります。たとえば、日本語と同じように尊敬形がありますが、日本語の尊敬形が相対敬語に対して、朝鮮語の尊敬形は絶対敬語です。よって、自分の両親や身内についても、同じ会社の上司のことを他社の社員に話す時も、「部長様」や「いらっしゃいません」といったように、必ず敬語を用います。この他、表現でも違いが多少あります。日本語では、「雨が上がった」という表現がありますが、朝鮮語で「雨」は「上がり」ません。「止む」だけです。このように直訳できない文もあると記憶しておいてください。

朝鮮語豆知識

日本人の苗字は約30万以上といわれていますが、朝鮮人の姓は286種しかありません(韓国の「2000年人口住宅総調査」より)。中でも、韓国内の3大姓と呼ばれる金(21.6%)、李(14.8%)、朴(8.5%)だけで実に韓国の総人口の半分近く(44.9%)を占めてしまいます。そこで「ソウルの南山から石を投げると、金さん・李さん・朴さんの誰かにあたる」という冗談があるほどです。こうした姓氏は、主に10世紀ごろに中国の宗族制度に倣って高麗時代の貴族、豪族の中で使われはじめ、20世紀になって全国民レベルで一般化されました。姓は、中国風に漢字1字が主ですが、「南宮」「諸葛」「皇甫」「司空」など2字の姓も8つあります。

数として少ない姓氏ですが、この姓氏と合わせて「始祖の発祥地」を意味する本貫が使用されています。たとえば、3大姓の一位である金氏をみると、136の本貫があります。始祖が金海出身なら「金海金氏」といったように、姓氏と本貫がワンセットになっているのです。さらにこの金海金氏のなかで、始祖から分岐する分派が生まれ、現在100以上の派が確認されています。この同姓同本(同じ姓氏の同じ本貫)が、大きな親族組織である門中組織を形成しています。2005年の民法改正まで韓国では同姓同本間の婚姻は、近親相姦として、民法上禁止されていました。今日、8親等まで婚姻は禁止されていて、9親等からの同姓同本同士の婚姻が許されています。

韓国人の名前の付け方には、日本語と同様に流行があります。1945年あたりは、男子は長寿を願って「永」の字が好まれ、女子は日本語の影響と将来男子を生むことを願って「子」の字が好まれたといわれます。最近の傾向としては漢字に置き換えられない固有名詞や、男女区別がつかない中性的な名前が人気のようです。子どもの名付けにおいて、日本と違う点は、同族の同世代で一字を、または同じ偏を共通して使う付け方があります。なので、日本のように両親の名前から一字取って、子どもに付けるということはありません。また、生まれた年月日

時間の干支を占い、名を付けることもあります。『82年生まれキムジョン』という小説がありますが、80年代占いで女性の名前に“ジョン”という名が多くつけられました。よって、この小説の主人公が家庭で、社会で女性であることで受ける苦境が、多くの女性から共感を得てベストセラーになりました。

最近のトピック

終着駅か？始発駅か？～「都羅山駅（도라산역；トラサンヨク）」～

朝鮮半島を縦断している鉄道が「京義線（경의선；キョンイソン）」と「京釜線（경부선；キヨンブソン）」です。京義線は、ソウル（서울）の隣駅である龍山（용산；ヨンサン）駅から新義州（신의주；シニジュ）駅まで、京釜線はソウル駅から釜山（부산；プサン）駅までを走ります。解放後、朝鮮戦争により半島が分断されると、京義線の路線は、南は文山（문산；ムンサン）駅から長湍（장단；チャンダン）駅まで 12km、北は長湍駅から鳳東（봉동；ボンドン）駅までの 8 km 区間が断絶されたまま、南北でそれぞれ運行されました。

その後 2000 年の南北首脳会談で京義線の復元が合意され、2003 年に軍事分界線で連結式が行われました。その再連結にあたり、文山駅と南北分界線の間に 3 つ駅が作られました。その中で分界線に一番近いのが「都羅山駅」です。京畿道坡州市（경기도파주시；キヨンギドパジュシ）にあるこの駅は、民間人出入統制区域（CCZ）内、非武装地帯（DMZ）の南方境界線から 676m の距離にあります。つまり一般民間人は自由に行き来できる地域ではありません。

開通当初は、「開城工業団地事業」を見据えて、主に貨物列車利用に考えられていましたが、実際に利用されたのは 2007 年の約 1 年間だけでした。ただ路線が復元されたことにより、朝鮮半島を縦断する TKR は、シベリア横断鉄道（TSR）、中国横断鉄道（TCR）、モンゴル横断鉄道（TMGR）、満州横断鉄道（TMR）とそれぞれ繋がり、いわゆる「アジア横断鉄道」の一区間となり、釜山駅からの線路は、アジア大陸、ヨーロッパ大陸へと広がっています。しかし、どこであっても基本的には鉄道は国家の統制下にあり、政治情勢によって、線路は開かれたり、閉じられたりします。都羅山駅は、2014 年からはじまった「DMZ-train（平和列車）」というツアーで民間人も行くことはできましたが、南北間で緊張が高まる事件が起きるたびにツアーが中断されて入ることができませんでした。2019 年以降は諸事情でツアーが全面中断し、2022 年に都羅山駅を外して再開されます。2024 年からは「都羅山シャトル列車」として月 1 回運行が再開されました。

都羅山駅構内に入ると、正面に「평양방면（平壌方面）」とあり、その右側に以下のようないやの標語が書かれています。

「남쪽의 마지막 역이 아니라 북쪽으로 가는 첫 번째 역입니다（南の最後の駅ではなく北に向かう最初の駅です）」

いつか“最後の駅”、“最初の駅”ではなく、ただの“中間の駅”になる日が来ればと思います。もし、韓国に行く機会がありましたら、板門店ツアーもいいですが、「DMZ-train（平和列車）」もいってみてください。都羅山シャトル列車に乗って“終点”の都羅山駅で下車するとホームから、分界線を越え、国境を越え、アジア、ヨーロッパ大陸へと広がる線路に立つことができます。

